

地域密着型特別養護老人ホーム りんどう

平成 29 年度 第 5 回運営推進会議事録

日 時 平成 29 年 12 月 15 日（金）10：30～10：50

場 所 りんどう会議室

出席者（敬称略）

区長会長	下野 哲郎
民生児童委員会会長	戸川 賢一
地域包括支援センター	山田 ますみ
利用者家族代表	高岡 勉
利用者家族代表	讓 法子
利用者	多機能利用者
りんどう管理者	黒田 留美子
りんどう施設課長	上田 みどり
りんどうケアマネ	袋瀬 典子
欠席者	
地域代表（北一色区長）	兵頭 義男
利用者家族代表	橘 徳三

議 題

1. 議事進行資料説明（特養）  
利用者、事故報告、対策について
2. 行事報告 行事予定について
3. その他

議 事

1. 議事進行資料説明

特養 利用者数、介護度内訳、利用状況、  
ヒヤリ・事故報告（10月11月）

上記内容は議事進行資料参照、  
10月より新しいヒヤリハット報告用紙を使用しています。報告の数は増えつつあり職員にヒヤリの意識がついていると思われます。

委員の方から、対策があるとこれからの業務の改善になる意見を頂きました。

## 2. 行事報告について

10月11月の行った行事の報告 詳細は議事進行資料参照  
行事の内容、利用者のご様子を報告させて頂く

## 3. 誤薬・インシュリン

誤薬に関しては、配膳時お盆の上に置いた事で間違いになった。  
インシュリン施行に関しては、看護師間の情報の共有が出来ていなかった事が原因、ジュース等飲んで頂き、重症化にはならず済んだが、十分気を付けて業務を行う。

委員の方からのアドバイスを頂きました。  
職員間の情報の共有に関して、ボードの活用・デジタルで写した書類を貼って「見える化」の実現をすると、わざわざケースを見たり、ノートを広げたりしなくても即座にわかり、交替勤務の情報の共有にも役立つ、改善する時は、大変だけれども先々を考えた時アホガでも行って行けるとよいとのお話を頂きました。

## 4. 研修参加状況

中部学院大学の講師を招いての職員研修

- ・災害時における介護職の対応
- ・利用者理解における基礎的なコミュニケーション技術を学びました。

**次回の運営推進会議は平成30年2月23日（金）10：30～**